

尖閣「危害射撃」政府見解を整理へ 有識者に聞く

中国海警法1ヶ月 領海侵入、4年半ぶり高水準

2021/3/3 0:12 | 日本経済新聞 電子版

中国が海警局を準軍事組織に位置づける海警法を施行して1ヶ月が過ぎた。公船が沖縄県・尖閣諸島周辺で挑発を繰り返し、2月の領海侵入日数は6日と月間で4年半ぶりの高水準だった。日本政府は海上保安庁や自衛隊が「危害射撃」の可能なケースを整理するなど対応を急ぐ。



沖縄県・尖閣諸島

自国の領海内でも外国公船にあらゆる権限を行使できるわけではない。一方で国連海洋法条約は「無害ではない通航」であれば「必要な措置」をとることができるとしている。

政府は海警局が武器を使用すれば、海保も警察官職務執行法に基づき武器を使用できると解釈する。同法は警察官が犯人に対して武器を使用できるケースを定める。相手の攻撃からの正当防衛や緊急避難、3年の懲役・禁錮以上にあたる犯罪に及ぶ現行犯の制圧などが規定される。

政府は2月25日の自民党国防部会で、尖閣への不法上陸の過程で凶悪犯罪とみなせる行為があれば海保による危害射撃が可能になると説明した。海保による対処が難しい際は自衛隊に海上警備行動が発令される。岸信夫防衛相は自衛官の職務の執行にも同様のルールを準用できるとの見解を示す。

運用によっては国際法を逸脱しかねないとの専門家の指摘もある。政府は国際法と現行の国内法の範囲内で対応できる措置や具体的なケースの整理を進める。

中国国防省は1日、海警局の尖閣周辺への侵入を「今後も常態化していく」と強調した。茂木敏充外相は2日の記者会見で中国海警局の行動を「国際法違反だ」と批判した。

■ 「中国抑止効果は不透明」 山田吉彦・東海大教授

危害射撃は海上保安庁法、警察官職務執行法に定められた範囲内で国際法上も問題はない。ただ海警局の船の活動抑止につながるとは限らない。

危害射撃は3年の懲役・禁錮以上にあたる犯罪に及ぶ現行犯を制圧する場合に可能だがどう見極めるのかが明確ではない。武器を確認できない場合に現場で凶悪犯とは認定できない可能性もある。中国は日本の法制度を研究し尽くした上で対応してくるだろう。

まずは公船であったとしても、武器を持っているか持っていないかにかかわらず停船に応じない場合に海保が威嚇射撃、船体射撃ができるよう明文化する海上保安庁法の改正が必要ではないか。上陸前に洋上で接近してきた船を強制的に止めなければいけない。

海保は人員や装備に限りがあり自衛隊との連携も必要になる。海上警備行動の際は首相の指揮下に海保と自衛隊が入り、役割分担しながら機動的に動く体制を整えるのも重要だ。

■ 「防衛出動のシナリオを」 益尾知佐子・九州大准教授

政府は中国海警法が海警局に武器使用を認める内容で、国際法との整合性から問題があると非難する。国際法は航行の自由を広く認めており、そもそも自国の領海内であっても管轄権が無制限に認められるわけではない。

中国が東シナ海や南シナ海を自国の「管轄海域」と称し、完全な主権を有するかのように主張するのは常軌を逸している。

中国は軍民融合を進め、個々の漁船に指令を出せる態勢を築いている。尖閣への上陸を試みるのが公船かもしれないし、大量の漁船も考えられる。日本は危害射撃のような散発的な対



山田吉彦・東海大教授



益尾知佐子・九州大准教授

海上での法執行活動における武器使用は国際法上、活動の実効性担保に必要で合理的な範囲内であれば許容される。再三の停船命令を無視して航行する船舶に対し上空や海面に向けた威嚇射撃はできるが、撃沈するような武器の使用は過度であり、国際法上許容されるものではない。国際法上も日本の国内法上も武器使用のハードルは極めて高い。

海上での法執行活動は「海の秩序を守る」ためだ。国家安全保障に資する側面もあるが、あくまでも副次的効果である。海警局の隊員が尖閣への上陸を試みるような事態への対処が法執行活動でよいのかは精査する必要がある。海上警備行動が発令されれば対処の主体は海上自衛隊に代わるが、海上での法執行活動に変わりはない。日本の周辺海域で発生している事態を日本の管轄下での日本の法令違反の問題と捉えるか、国家間の問題状況と捉えるか。事態認識に対応した対処方法を追求すべきだ。

応でしのこうとするのではなく、総合的な海洋対策を確立する必要がある。

自衛隊が尖閣で防衛出動するシナリオを本格的に検討すべきだ。自衛権に基づいて自衛隊が果たす役割の議論が欠かせない。

■ 「国際法のハードル高い」鶴田順・明治学院大准教授



鶴田順・明治学院大准教授

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。